



ようこそ 新篠津村へ。

Welcome to SHINSHINOTSU VILLAGE

いあいさつ

明治16年、この地に開拓の鉄が下ろされその後明治29年に篠津村(現江別市)より分村し新篠津村が誕生しました。平成27年には、開村120年を迎え村民みんなで、この節目の年を祝ったところがあります。

新篠津村は、北海道の中央南部、石狩管内の北東部に位置し、大消費地札幌市や国際空港のある千歳市から車で1時間ほどの距離にあります。

近年は、この地理的な好条件を活かした観光事業や定住対策などに積極的に取り組んでおります。

基幹産業は農業で、米・小麦を中心に、豆類、野菜や花き栽培が盛んで全国各地に出荷されています。最近では、安心・安全・環境に配慮した有機栽培に取り組む農家が増え、全国的にも注目されております。

農業が盛んな新篠津村のことを知ってもらおうと、空知管内の市町村が連携した「グリーンツーリズム」に参加しています。この取り組みで、都市の中学生や高校生をはじめとした若い世代に農業体験を通して食の大切さを感じてほしいと考えています。

「ふれあいの里 新篠津」を合言葉に、田園福祉とコミュニティづくりを進めています。特別養護老人ホーム「新篠津福祉園」や障がい者支援施設「新しのつ幸生園」、「ふれあいの苑」などの福祉施設や北海道新篠津高等養護

学校は、どれも村の中心部にあたるメイン通り沿いにある「福祉ゾーン」と呼んでいます。これらの施設では多くの村民が働いており、誰もが助け合っ豊かに暮らすことを目指す村の象徴となっています。

観光面では、夏は「しのつ公園」でのキヤンプやゴルフ、冬はわかさぎ釣りなどが盛んで、温泉「たつぷの湯」では、のんびりと湯につかりくつろぐことができます。

また、平成22年には、「道の駅しんしのつ」がオープンし、野菜の直売や特産物の販売を行うなど、しのつ湖を拠点とした「観光ゾーン」は連日、大勢の観光客で賑わっています。

新篠津村は、石狩管内はもとより、空知管内の近隣自治体とも連携し合っており、今までの概念にとらわれない柔軟な地域づくりを進める必要があると考えています。そのためにも、女性が子どもを産み育て働きやすい環境、そして、子どもや若者が安心して新篠津村に住み続けられる環境を整える第一歩として、子育て支援の充実力をいれて取り組んでいます。

広大な田園風景に抱かれた、新篠津村の生み出す魅力と可能性に期待してください！

新篠津村長 石塚 隆



Contents

02 村長ごあいさつ

03 Message 1 「自然、環境」

【自然】
04 上空からの新篠津。

06 地球がくれた4つの力。

【環境】
08 (歴史) 村が整備され現在に至るまで。

10 (現在) 新篠津の今。

12 (未来) これからの取り組み。

13 Message 2 「時間、暮らし」

【時間、暮らし】
14 新篠津の観光。

16 スポーツ施設、祭り。

18 村のこどもたち。

20 新篠津のクラブ・同好会。

21 Message 3 「ひと、ひと」

【ひと、ひと】
22 北海道の「食」を支える人々。

24 田園福祉の村、しんしのつ。
●新篠津福祉園 ●新しのつ幸生園
●ふれあいの苑 ●みのりの苑
●北海道新篠津高等養護学校

25 Message 4 「農産物、特産品」

【農産物、特産品】

26 新篠津の農産物。

●花き、野菜、稲作

28 新篠津の特産品。

●インタビュー(どぶろく、炎の華)など

30 新しのつ村MAP、村章、村の木、村の花。

自然、環境

いつも新しい気づきがある
四季折々の表情。

Message 1



春夏秋冬でひとまわり。

毎年同じなはずなのに、いつもどこかが違います。

はっと驚かされる瞬間があります。

それは新篠津の自然が織りなす新鮮な芸術作品。

見に来てみませんか。風土が創り上げたギャラリーを。